

ツルパワーワイヤー 施工手引き

Ver2. 4

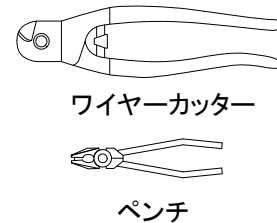
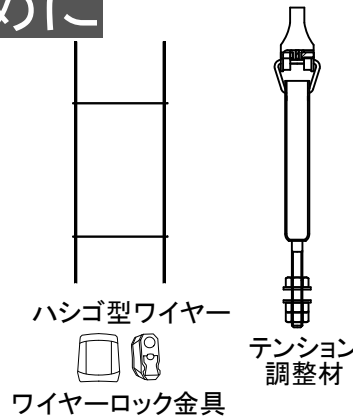
1. はじめに

※材料の確認

御注文いただきました資材及びその数量をご確認下さい。
下地金物にワイヤー取付け孔が偶数で空いているかご確認下さい。
(TW-15: @150mm、TW-20: @200mm)
※材料発注後に取付け孔数が「奇数」と判明した場合は、横材を外して設置して下さい。

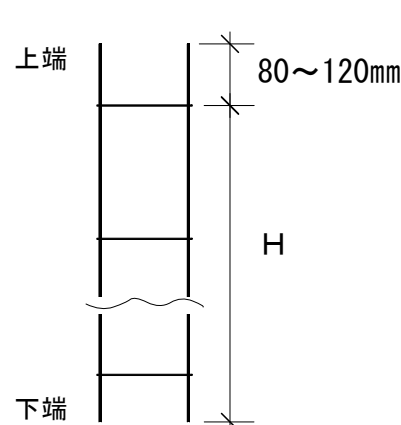
※工具の準備

ワイヤーカッター (2.5mm用)
インパクトレンチ (ロングソケット13mm六角)
またはラチェットレンチ (13mm六角)
スパナ (6mm六角、厚8mm以下)、ペンチ
※ワイヤーの切断には**ワイヤーカッター**を使用して下さい。番線カッターやクリッパーで切断すると切断面がぼつれ、固定金具への挿入が困難となります。
※ワイヤーは切断面が指に刺さりやすいので、必ず**皮手袋等**を着用して作業して下さい。



2. ワイヤー上端部(ワイヤーロック金具)の固定

①ハシゴ型ワイヤーの切断



①ハシゴ型ワイヤーを必要な長さに切断します。
その際、上端は横材から80~120mm程度の位置で切断して下さい。

※下端の横材が下地金物やテンション調整材と干渉する場合は、下端の横材を外すか、上部横材を下地金物から100mm程度少し下げた位置になるよう設定して下さい。

②ハシゴ型ワイヤーの挿入



②ハシゴ型ワイヤー上端を下地金物の取付け孔に挿入します。
ハシゴ型ワイヤーの横材が下地金物の下側にあたるまで引き上げることで、左右の傾きを調整しやすくなります。

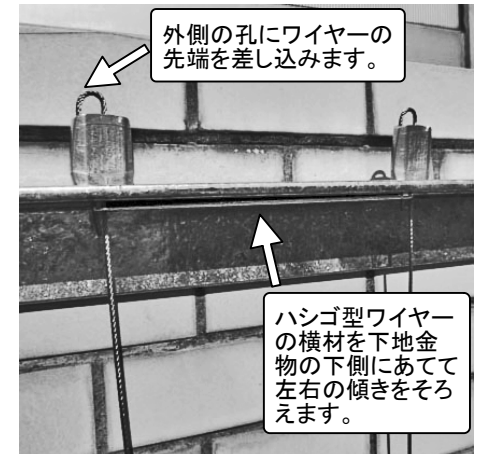
③ワイヤーロック金具の設置



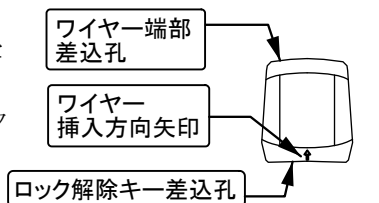
③ワイヤーロック金具の矢印の向きを確認し(右下図参照)中央の孔にワイヤーを挿入します。

※ワイヤーロック金具は、付属のロック解除キーを使用することで、ワイヤーを取り外すことが可能です。ただし、ワイヤーに強いテンションがかかったり、下地金物に密着させてしまうとロック解除できません。万が一ワイヤーを取り外す際は、ワイヤーを切断しなければなりませんので、設置位置にご注意下さい。

④上端部固定完了

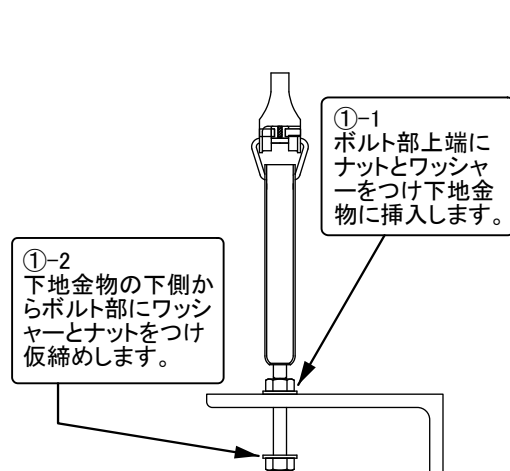


④ワイヤー端部をワイヤーロック金具外側の孔に差し込んで、上端部固定完了です。



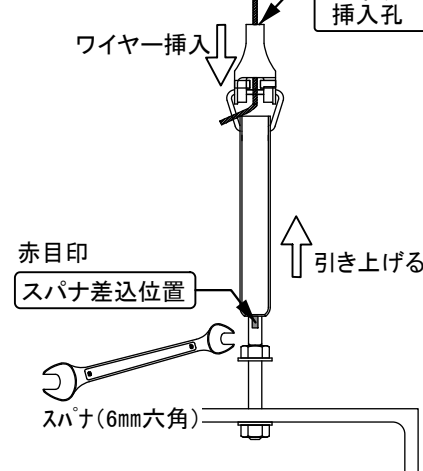
3. ワイヤー下端部(テンション調整材)の固定

①下地金物へ取付



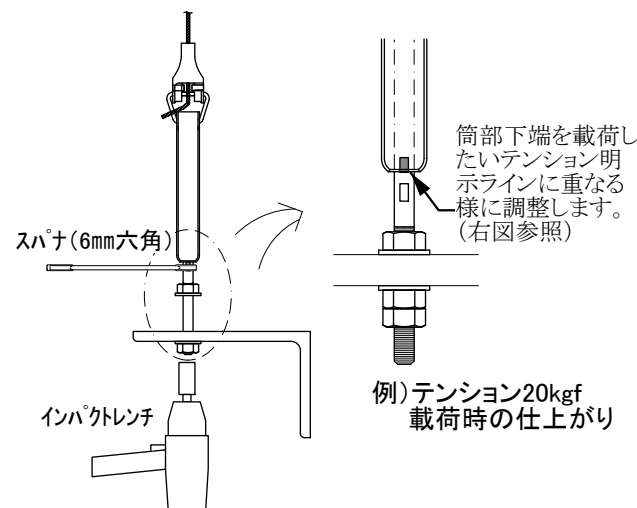
①テンション調整材のボルト部上端にナット・ワッシャーを取付け、下地金物に挿入後、ボルト部下端にワッシャー・ナットを仮締めします。

②ワイヤーの固定



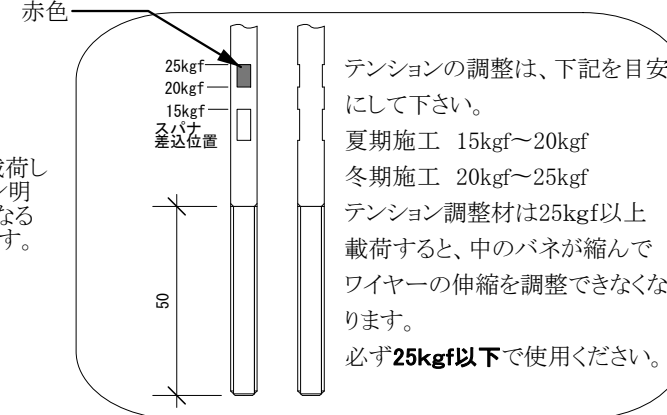
②ハシゴ型ワイヤー下端をテンション調整材のワイヤー挿入孔に挿入します。
テンション調整材の筒部を手で引き上げ、ボルト部のスパナ差込位置へスパナ(6mm六角)を差込みます。ワイヤーをペンチで下方へ引っ張り、緩みを取ります。

③テンションの調整

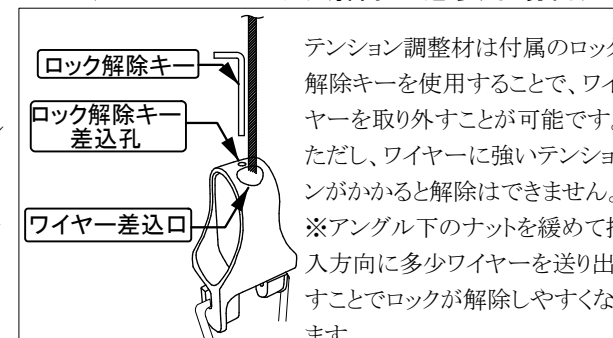


③スパナでボルトを固定したまま、下側のナットをインパクトレンチ等で締めテンションを調整します(右上図:テンションの目安)。上側のナットを下地金物まで下げて締め付け、下側にナットを追加し、ダブルナット固定します。

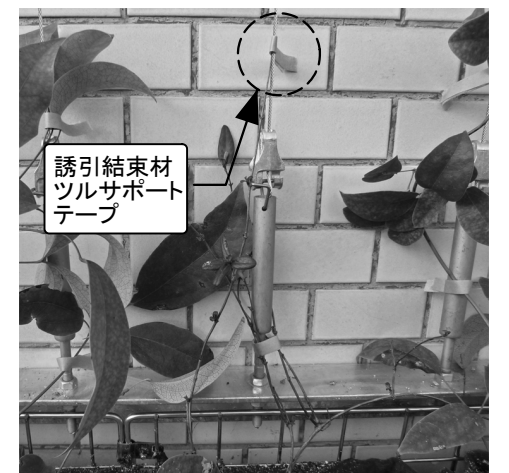
(ボルト部のテンション目安)



(ワイヤーのロック解除が必要な場合)



4. 植付・施肥・灌水・誘引結束



つる植物を良質客土に植付け、ワイヤー部まで誘引、ツルサポートテープ等で結束します。
誘引結束後は十分に灌水を行って下さい。

※ツルサポートテープは、つる植物の誘引・結束用資材として弊社で取り扱っております。
※ビニール帯やインシュロック、化学繊維のしゅる縄等できつく結束すると、将来つる植物が太くなった際、くびれて折れてしまう可能性があります。

1. はじめに

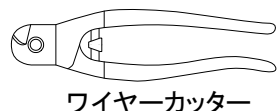
※材料の確認

ご注文いただきました資材及びその数量をご確認下さい。
下地金物にワイヤー取付け孔が偶数で空いているかご確認下さい。
(TW-15: @150mm、TW-20: @200mm)
※材料発注後に取付け孔数が「奇数」と判明した場合は、横材を外して設置して下さい。

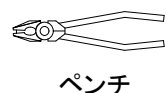
※工具の準備

ワイヤーカッター(2.5mm用)
ペンチ

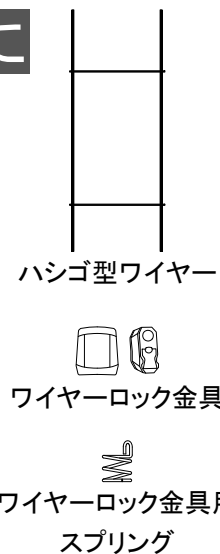
※ワイヤーの切断には**ワイヤーカッター**を使用して下さい。番線カッターやクリッパーで切断すると切断面がぼつれ、固定金具への挿入が困難となります。
※ワイヤーは切断面が指に刺さりやすいので、必ず**皮手袋等を着用**して作業して下さい。



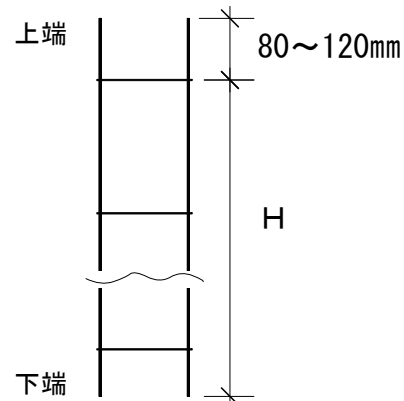
ワイヤーカッター



ペンチ



①ハシゴ型ワイヤーの切断



①ハシゴ型ワイヤーを必要な長さに切断します。
その際、上端は横材から80~120mm程度の位置で切断して下さい。

※下端の横材が下地金物やテンション調整材と干渉する場合は、下端の横材を外すか、上部横材を下地金物から100mm程度少し下げた位置になるよう設定して下さい。

2. 上端部ワイヤーロック金具の設置

②ハシゴ型ワイヤーの挿入



②ハシゴ型ワイヤー上端を下地金物の取付け孔に挿入します。ハシゴ型ワイヤーの横材が下地金物の下側に当たるまで引き上げることで、左右の傾きを調整しやすくなります。

③ワイヤーロック金具の設置



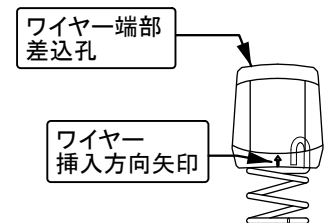
③ワイヤーロック金具用スプリング(以下スプリング)の凸部をワイヤーロック金具底面の孔に差し込みます。スプリング、ワイヤーロック金具の順にワイヤー挿入方向の矢印の向きを確認し中央の孔にワイヤーを挿入します。

※ワイヤーロック金具は、付属のロック解除キーを使用することで、ワイヤーを取り外すことが可能です。ただし、ワイヤーに強いテンションがかかったり、下地金物に密着させてしまうとロック解除できません。万が一ワイヤーを取り外す際は、ワイヤーを切断しなければなりませんので、設置位置にご注意下さい。

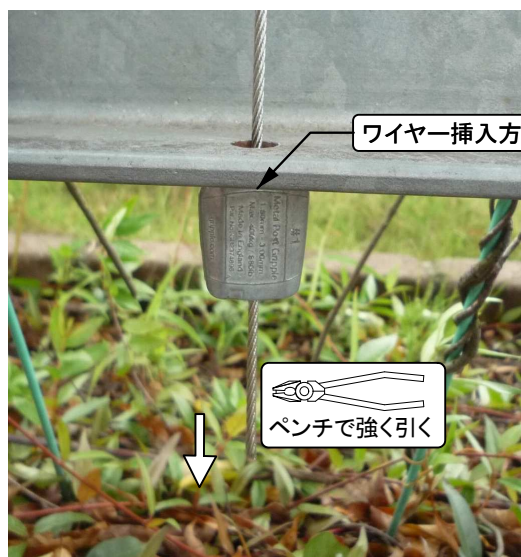
④上端部固定完了



④ワイヤー端部をワイヤーロック金具外側の孔に差し込んで上端部ワイヤーロック金具の設置完了です。



3. 下端部ワイヤーロック金具の固定



①ハシゴ型ワイヤーの挿入

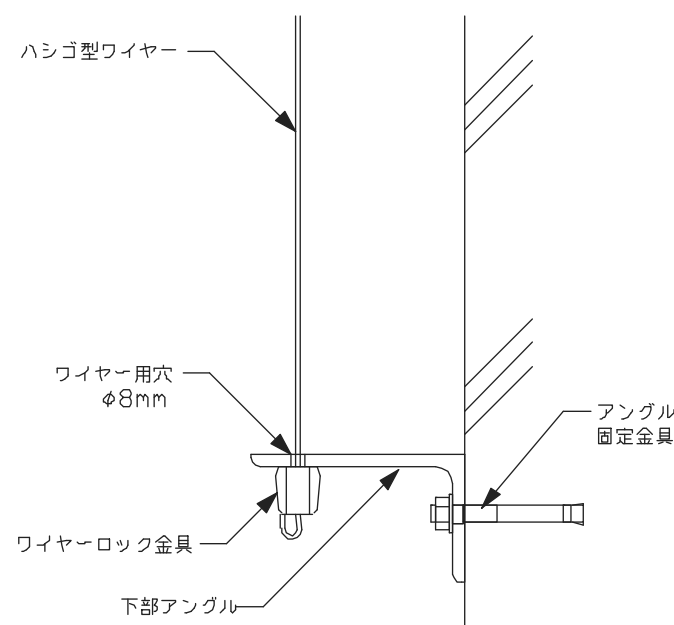
ハシゴ型ワイヤーの下端部をアングル等下地金物の所定の孔に挿入します。

②ワイヤーロック金具の設置

ワイヤー挿入方向の矢印の向きを確認し、ワイヤーロック金具中央の孔にワイヤーを挿入します。

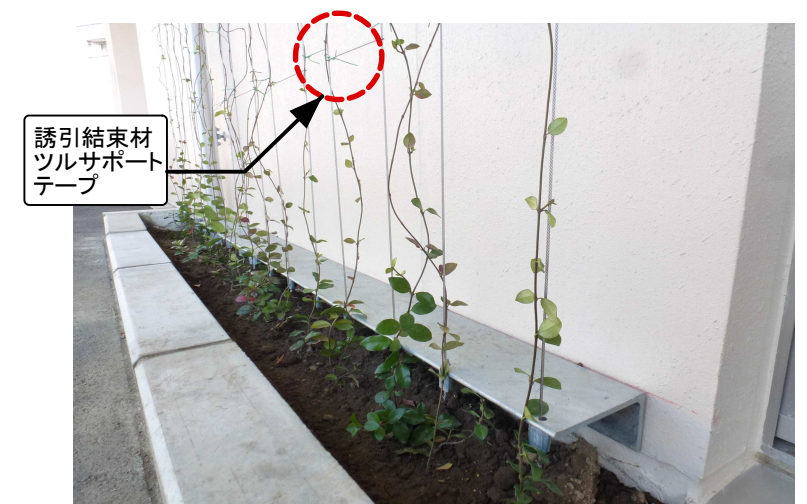
③ワイヤーロック金具の固定

ワイヤー下端をペンチで強く引きながら、ワイヤーロック金具を下地金物まで引き上げます。ワイヤー端部をワイヤーロック金具外側の孔に差し込んで下端部ワイヤーロック金具の固定完了です。



※スプリングは、下端側のワイヤーロック金具に設置しても機能します。

4. 植付・施肥・灌水・誘引結束



つる植物を良質客土に植付け、ワイヤー部まで誘引、ツルサポートテープ等で結束します。誘引結束後は十分に灌水を行って下さい。

※ツルサポートテープは、つる植物の誘引・結束用資材として弊社で取り扱っております。
※ビニール帯やインシュロック、化学繊維のしゅる縄等できつく結束すると、将来つる植物が太くなった際、くびれて折れてしまう可能性があります。